

# 「マイバッグ運動」をすすめよう!!

佐渡市消費者協会会長 渡邊 典子

私たちの会は、平成 26 年 5 月 2 日に今年度の総会を新体制のもとで開催し、平成 25 年度の事業実施報告と決算・監査報告および 26 年度の事業計画と予算が承認されて、396 人でスタートしました。

「安全・安心なくらし」「環境にやさしくらし」を目指し、いろいろな活動をしてはいますが、その中で 20 年くらい前から先達に取り組んできた「マイバッグ運動」について紹介します。

「マイバッグ運動」は、『レジ袋の削減→ごみの減量化→エネルギーの節約→地球温暖化防止』という一連のサイクルのスタートなのです。レジ袋は石油から作られているので、使用枚数が減れば、資源を大切に使うことにもなるのです。そこで、平成 6 年から各地区消費者協会は、行政や業者と協力してレジ袋ゼロ運動を継続し、ついに平成 19 年佐渡市が他の自治体に先駆けて、レジ袋ゼロ運動に踏み切りました。それ以来、市と各事業所の協力のもと、各団体の皆さんと一緒にマイバッグ運動をすすめています。そして、平成 23 年佐渡市消費者協会は、佐渡環境大賞を受賞しました。



昨年度 2 月の「市長との懇談会」で、市の環境対策課にレジ袋とごみの減量化について質問したところ、いろいろなことがわかりました。

**平成 20 年度 対比 平成 24 年度** (一部抜粋)

- レジ袋ゼロ運動参加事業所数…14 事業所から 45 事業所に増
- レジ袋ゼロ運動参加協力店数…191 店から 223 店に増
- レジ袋使用枚数…527 万枚から 231 万枚に減 (56.2%の減)
- ごみの総排出量は人口減に伴い減っているが、一人当たりの排出量は微増
- ごみの処理費用は、約 8 千万円あまり減少

また、新潟県も同じ運動をしています。毎年 10 月に行う「3R キャンペーン」に、佐渡市消費者協会も参加しています。その時のアンケートで、**マイバッグ持参率は、佐渡市が 78% で県内で最も高く、年代別では 70 歳代が最高、男性より女性が高い**という結果が出ています。

皆さま、「環境の島・エコアイランド」を目指し、これからも「マイバッグ運動」・「レジ袋ゼロ運動」をいっそう進めていきましょう!!



祝佐渡市市制施行 10 周年記念  
ワンコイン映画上映会

## 「僕がジョンと呼ばれるまで」

アメリカの介護施設で行われたおばあちゃんたちのチャレンジ、認知症学習療法。それはみんなが笑顔になる希望の挑戦。2014 年、米アカデミー賞・長編ドキュメンタリー部門エントリー。生きるとは何なのか—若い人に観てほしい作品です。

### 日 程

- ①第 1 回「僕ジョン」上映 午前 10 時～11 時 30 分
- ②講演：『健康寿命 100 歳への志』午後 1 時 50 分～2 時 50 分  
講師：佐渡総合病院副院長・小児科部長 岡崎実
- 第 2 回「僕ジョン」上映 午後 3 時～4 時 30 分
- ③第 3 回「僕ジョン」上映 午後 6 時 30 分～8 時

主催：プラスハンドクラブ 協賛：佐渡市・さわらび企画  
後援：佐渡市教育委員会

日 時 3 月 28 日(土) 10:00～20:00 会 場 アミューズメント佐渡 小ホール

入場料 500 円 (小学生～大人)

お問い合わせ プラスハンドクラブ (外内) ☎080-7855-9693

ホームページ：http://plushand.com/ メール：office@plushand.com